

## セイヨウタンポポ VS 日本のタンポポ

そのタンポポ花に2種類ある事を先号でお知らせしましたね。見つけましたか？

タンポポには日本古来種のタンポポと外国から入ってきた帰化植物のセイヨウタンポポというのがあります。この二つのタンポポを比べてみます。

### 【セイヨウタンポポ】

#### ・総包

反り返っている。  
舌のように先が  
細く、薄くなっている。



#### ・花 黄色

#### ・くらし

春になると咲く。日当たりの良い  
場所で、秋まで咲き続ける。

### 【日本のタンポポ】

#### ・総包

花を包むようにび  
ったりとついてい  
る。先がふくらんでいる。



#### ・花 カントウタンポポは、黄色 四国や九州には白い花のシロバ ナタンポポもある。

#### ・くらし

春になると咲く。夏は、お休み  
する。だから、花は春だけしか  
見られない。

このセイヨウタンポポは単為生殖と  
いって花粉で受粉しないでもタネをつ

けることができるので日本では都市を  
中心に広がってきているようです。こ  
の辺りでも在来種はなかなか見つけら  
れなくなっちゃいました。しかし平群  
では2つとも見る事ができるのです。

## ランチの食べ方

6年2組ではランチを次のようにし  
て食べることにしました。

### 6年2組“ランチルール”

月：班のメンバーで

火：机を寄せて

水：フリー

木：班のメンバーで

金：机を寄せて

そうそう、「いただきます」のあいさ  
つもちょっと変更しました。

「いただきま〜す。」は  
「ご・よん・さん・に・いただきます」  
「ごちそうさま」は  
「いち・に・さん・し・ごちそうさま」  
とすることにしました。

さっそく廊下から手拍子とともに聞  
こえてきましたよ。

## 帰りのあいさつ

帰りのあいさつも今までとは違いま  
す。朝の朗読から、

「さいなら さやまめ」「サンドマメ」  
「しっぽくしのだで」「またあした！」

# テスト

テストがスタートします。そこでテストについての担任の考え方をお知らせします。人よりも多く点数をとるためでしょうか。担任はそうは考えていません。担任はテストについて2つの考え方を持っています。

ひとつは君たちがどれだけ学習内容を理解しているか、つかんだかを知るためのものです。どこが自分の力になっていないのかを自分自身で知るためのものです。ですから間違ったところをそのままにしておくのではなく、必ず、もう一度やり直しをして下さい。答えをただ写すだけでは何の力にもなりません。

もう一つは担任自身のためです。たとえば小数のかけ算のテストをしたとしましょう。そこで君たちの解答が正確でなかったときには、それは担任の教え方が悪かったということになりますね。

このような考え方のもと、次のような約束でテストを進めていきます。

## 80%の正当で合格

テストの合格、つまり「理解している」のめやすを80%としました。この基準を越えたら合格のハンコを押すことにしました。惜しくもこの基準に届かなかつたらこのハンコは押しません。

## 点数はつけますが...

「何点やった?」「俺 点やった。」テストを返却するとどうも他人との比較が気になるようです。「5点勝った!」とか「10点負けた!」なんて勝負が始まったり、点数のところを隠してコソコソ...まるで5点、10点で人生が決まるような顔をしているのも事実です。先にもふれたように「合格」や全部正解の時は「全問正解之印」というのを得点の欄の横に押ししていきます。ハンコがないときには目標の80%を達成していない時です。自学などでやり直しは忘れないでください。

## できるだけその日のうちに返却します。

できる限りその日のうちにテストを採点し返却します。テストができたら静かに提出してください。提出したら、他の人のじゃまを絶対にしないように自学・読書などをしてください。担任はテストの時間中に採点をして時間の終わりにできるだけ返却するつもりです。そしてやり直しをします。

やり直しの時には間違った答えを消さずに横に正しい答えを書きなおしてください。

## 保護者の方へ

この方針でテストを進めます。テストの日程は早めに、返却についても通信等でお知らせします。がんばったところを見つけて「こちゃんとできたね。」などと一声かけてあげて下さい。よろしく願います。